



ハ高新時代!! 君も挑戦、ハ高で三刀流!!

「知の泉」に「緑の風」吹く

令和7年4月8日(火)

兵庫県立八鹿高等学校

校長 山本 宏治

30

令和7年度 1学期始業式で、次の話をしました。

さて今日は、令和7年度のスタートにあたって、皆さんに期待していることをお話します。

まず一つ目に、「真の絆を深める一年にしてほしい」ということ。家族や仲間との信頼関係は言うまでもなく、多様な他者と協働して未来を創造していく必要性がこれまでになく高まっている今だからこそ、誰もが社会の大切な一人であるということを基本にした人間関係を構築していきたい。生徒と生徒、生徒と職員、職員と職員、あらゆる人間関係において、解けることのない結び目ができる、そのような学校生活を実現していただきたい。

もう一つは、「在りたい未来を創造(クリエイト)する」具体的なアクションを起こしてほしい、ということ。

イギリスの格言を紹介します。

「座っているだけでは、時の砂浜に足跡は刻まれない」

Footprints on the sands of time are not made by sitting down.

頑張っている自分をほめてあげてください。頑張っているからこそ、疲れたり、悩んだりするのですから。状況を変えるには、相応の気合いや行動力が必要になるでしょう。このハ高で、仲間とともに、先生とともに、具体的な目標を定めて力強く前進しましょう。